

3000万人署名九条の会連絡集約は29,925筆

2018年8月16日現在 宮城県内9条の会連絡会

前回報告(7月25日現在)の29,853筆より72筆増加して29,925筆になりました。なお、九条の会以外の団体では157,185筆の到達であり、合計で187,110筆になっています。全国市民アクションでは第4次集約の締め切りを9月30日までとしています。3000万めざしてがんばりましょう。

8月の19日行動

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市の19日行動

8月19日(日) おやすみします。

●石巻市の19日行動

8月19日(木)16:00~17:00 場所 石巻工業高校前蛇田交差点

●涌谷町の19日行動

8月19日(木)13:00~13:30 場所 涌谷公民館前交差点(終了公民館で憲法Café、毎月開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

毎週火曜日12時から13時まで。8月は21日、28日、9月は4日、11日、18日、25日です。

場所 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

9月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

- 名取市 ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町 涌谷公民館前交差点
- 宮城野区 坂下交差点

【これからの県内イベント情報】

憲法9条ってなにしゃ Part45・親子映画会

遠い約束～星になったこどもたち～

73年前の満州で、戦争が終わってから始まった悲劇があった。夢を抱き満州に渡った開拓団だったが、戦争で親と死に別れた孤児たちの切なくはかない“命”の物語。

時：8月19日（日）13：30～15：30

会場：加茂市民センター 2階研修室

参加費：無料

主催：9条を守る加茂の会

問合せ先：油谷重雄 022-378-5765

第49回憲法連続市民講座

最近の国際情勢からみた憲法改正問題

今年4月27日、朝鮮民主主義人民共和国の首脳が初めて韓国の地に足を踏み入れ南北首脳会談が実現し、6月12日には、初の米朝首脳会談が実現するなど対話によって国際問題を解決する機運が高まりつつあり、国際情勢は大きく変化しつつあります。このような変化の中十分な議論を経ずに憲法改正を急がなければいけない理由があるのでしょうか。

時：8月25日（土）14：00～16：00（13：30開場）

会場：仙台弁護士会館 4階大ホール

講師：孫崎 享さん(東アジア共同体研究所所長、元外務省情報局長)

入場無料・予約不要

主催：仙台弁護士会 共催：日本弁護士連合会、東北弁護士会連合会

問合せ：仙台弁護士会 022-223-1001

宮城県母親大会 in 大河原記念講演

「なぜ改憲？どうなる私たちの暮らし 子どもたちの未来」

戦後 70 余年、私あっちの平和を守る「不断の努力」にもかかわらず「戦争できる国」への逆もどりが音高く進められています。生命を生み育て幸せに生きることを望む母親、女性たちの願いは人類の願いではないでしょうか。集まれば元気、語りあえば希望。男性も女性も、既婚者も未婚者も、若者も高齢者もみんな集まれ！

日時：9月2日（金）9：00～18：00

会場：大河原小学校

午前：分野別分科会、体験・見学分科会

午後：記念講演

講師：斎藤貴男氏(ジャーナリスト)

参加費：800円

主催：宮城県母親大会実行委員会

問合せ：022-219-2693(鎌田)

2018年度第12回吉野ネットワーク交流事業人材育成研修会一般公開

「清末知識人と明治日本～兆民・蘇峰から梁啓超へ」

政治学、政治史、政治思想史を専門とする講師と学生による合宿研修会の一部を公開します。

日時：9月7日（金）14：00～

会場：吉野作造記念館研修室

講師：朱琳氏(東北大学大学院国際文化研究科准教授)

料金：500 円(常設展入館と 9/7 朱琳氏講演会受講可能)

定員：60 名(電話申し込み必要)

主催：吉野作造記念館(大崎市古川福沼 1-2-3)

申込・問合せ：0229-23-7100

片平九条の会つどい

講演Ⅰ「私たちはなぜ英語を学ぶの？—あなたはどうか答えますか」

講演Ⅱ「9 条改憲議論から改めて憲法について考える—憲法ってなんなの？」

2020年に小学校3年生から始まる小学校英語教育……。 「言葉を学ぶこと」や、子どもたちに育みたい「コミュニケーションの力」について、身体も動かしながら考えてみませんか？

日時：9月9日（日）午後1時30分～午後3時30分

会場：片平市民センター3階 会議室

参加費：無料(予約不要)

講演Ⅰ：「私たちはなぜ英語を学ぶの？—あなたはどうか答えますか」

講師：遠藤恵利子さん(花壇在住、元向山小学校教諭、東北学院大学非常勤講師・宮城教育大学教員キャリア研究機構協力研究員)

講演Ⅱ：「9 条改憲議論から改めて憲法について考える—憲法ってなんなの？」

講師：犬飼元志さん(五橋在住、仙台弁護士会憲法委員会委員・若手弁護士九条の会)

主催：片平九条の会

問合せ：犬飼健郎法律事務所(022-262-5525)

南小泉・蒲町校区 9 条の会第 13 回憲法カフェ

講演「朝鮮半島はどうして南北にわかれているの？」

南小泉・蒲町校区 9 条の会は立ち上げてから 3 周年を迎えました。この間 12 回の憲法カフェを開催してきました。13 回目は 3 周年記念の憲法カフェとなります。今回は南北朝鮮の問題を取り上げます。

日時：9 月 9 日（日）13:50～15:50(開場 13:20)

会場：仙台市若林区文化センター 2F セミナールーム

講師：郭基煥（かく きかん）さん 東北学院大学経済学部教授

参加費：カフェコーヒー代として 300 円

主催：南小泉・蒲町校区 9 条の会

連絡先：松尾重信 022-231-2712

布施辰治没後 65 周年記念

演劇「疾駆る人(はせるひと)ー弁護士布施辰治」公演

日時：9 月 9 日（日）13:30～15:00

会場：石巻市河北町成田ビッグバン交流ホール

参加費：1000 円

主催：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟石巻支部

問合せ：090-8928-1362(三條信幸)

宮城県保険医協会女性部第 5 回市民公開講座

子どもの本をつくる中で見えてきた 3. 11 後の福島

震災をきっかけに福島から広島へ母と避難する少女「まや」の物語「ふくしまからきた子」、
「ふくしまからきた子そつぎょう」を描いた松本春野氏の取材をとおして見つめた震災後の
福島の姿についてお話を頂きます。

日時：9月9日（日）10：00～ 12：30

会場：せんだいメディアテークスタジオシアター(7F)

講師：松本春野さん(絵本作家、イラストレーター)

主催：宮城県保険医協会 女性部

申込・問合せ：022-265-1667

第34回医療のうたごえ祭典 in みやぎ

語りつぐ平和と希望の音楽祭「^{いのち}生命をささえて」

医療や福祉の現場でいのちと向き合いながら働く仲間たちが、その思いをうたごえに託し、たくさんの方々に届けようと、毎年全国で持ち回りで開催されています。オープニングゲストは「ヨーデルトロリアン」・・・

日時：9月16日（日）13：30～(13:00開場)

9月15日(土)合唱発表会14：00開演

会場：仙台市太白区文化センター 楽楽楽ホール(両日)

入場券：1000円(両日共通)、学生・障がい者500円。高校生以下無料。

主催：医療のうたごえ祭典 in みやぎ実行委員会、共催：宮城のうたごえ協議会

問合せ：FAX022-261-5280(宮城のうたごえセンター事務所) 090-2970-1850(黒田)

宮城女性九条の会第40回憲法講座

歴史の真実が教えてくれること

－憲法九条で「美しい日本」は失われたのか－

「美しい日本の憲法をつくる会」が“憲法に自衛隊を明記しよう！ありがとう自衛隊”と大声をあげています。北朝鮮から日本を守る、紛争地の人々を助ける、災害から国民を守るのが自衛隊だと。この会の人たちは「正義の戦争」があると考え、これまでの日本の戦争は“侵略でない” “美しい日本を取り戻すために改憲を”と言いますが・・・

日時：9月22日（土）13：30～ 15：30(開場13:00)

会場：エルパーク仙台セミナーホール5F

講師：山田 朗さん(明治大学文学部教授、歴史教育者協議会委員長)

参加費：500円

*事前予約不要、男女どなたでも参加できます。

主催：宮城女性九条の会(仙台YMCA会館内)

連絡先：090-5832-6836(鹿戸) fax 022-241-0429

仙台地区教職員九条の会講演会

どうなる？アベ改憲のゆくえ

現在、改憲の動きはどうかっているのでしょうか？アベ一強のもとで、ずっと改憲のための国民投票の発議がもくろまれています。この秋の臨時国会で提案の可能性も大きいです。改憲反対が6割を超えているので大丈夫と思っている方が多いようですが、実は大きな問題もあるのです。知らない大変なことに・・・。

日時：9月29日(土) 13:30～ 15:30

会場：フォレスト仙台4F 4A会議室

講師：草場裕之弁護士

参加費：500円

*どなたでも参加できます。

主催：仙台地区教職員九条の会

問合せ：宮教祖中央支部 022-272-5611

「中村悟郎写真展」

中村悟郎さんは写真家、埼玉県ユニセフ協会評議員、「マスコミ九条の会」呼びかけ人。1940年生まれ。

.1970年から現在に至るまでベトナム戦争における枯葉剤の人体被害を追い続け、ベトナムだけでなく、アメリカや韓国の帰還兵、その家族も取材しました。2018年1月、ベトナム

ムで枯葉剤被害者を支援するチャリティマラソンを企画し、高橋尚子さん（マラソン）が協力しました。

日時：9月30日（日）10時 ～ 19時。

会場：仙台市福祉プラザ1階 プラザホール。（地下鉄南北線「五橋駅」下車）

内容：①戦争の被害を受けても、力強く生き続ける人々の姿をとらえた作品30点

②ビデオ上映「中村梧郎～枯葉剤追及40年」 「オレンジマラソン2018」

③中村梧郎氏のトーク 2回

主催：宮城県ユニセフ協会

共催（予定）：宮城県生活協同組合連合会、みやぎ生活協同組合

協賛：みやぎ憲法九条の会

【九条の会等の活動報告】

8.11 沖縄県民大会に連帯する宮城県集會に300人！

～辺野古埋め立て土砂の投入に反対する～

辺野古新基地は、戦後初めて、日本が、私たちの税金を使って建設する軍港・弾薬庫を備え、耐用年数200年の最新鋭の基地です。土砂投入によって基地建設は後戻りが困難になり、多様な生物が棲息する大浦湾の自然環境が失われる危険性があります。基地建設を何としても阻止しようと8月11日に開催された沖縄県民大会



には7万人の参加をもって県民の意思を示しました。この仙台でも連帯の意思を示そうと11日、元鍛冶丁公園で連帯の集會がもたれ300人もの市民が集まりました。

集会では辺野古新基地への闘いの歴史を豊嶋馨さんが、連帯の思いを布田秀治さんが述べられました。メッセージ紹介で呼びかけ人の山形孝夫さんの「米軍基地の90%が本土に有ったのに、今74%が沖縄にあるのは日本政府とアメリカ軍だけのせいかな？日本国民（ヤマトンチュウ）のせいではないか？」との指摘は心に痛く感じました。集会アピールを採択した後のアピール行進では「沖縄を返せ」の歌詞を替えて、「沖縄に返せ」と歌い、心に沁みました。当日の会場カンパは11万円を超えました。

8月8日に亡くなられた故翁長知事の「辺野古基地は造らせない」との遺志をしっかりと引き継ごうとの思いあふれた集会となりました。

